

平成28年12月6日に新潟県新潟市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

12月6日06時20分頃、新潟県新潟市東区神明町（しんめいちょう）から山の下町（やまのしたまち）で突風が発生し、住家の屋根瓦のめくれなどの被害がありました。

このため12月7日、新潟地方気象台は、職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当する。

(根拠)

- ・住家の屋根瓦のめくれ

* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。